

# 所信

一般社団法人東海青年会議所  
2024年度 理事長予定者 安藤 康之

## はじめに

鉄鋼業を筆頭に様々な産業が盛んである東海市は、自然の豊かさや利便性の高い交通網、さらには市政の様々な施策の効果もあって、まちの発展が続いております。先祖代々このまちに住まう人々、縁がありこのまちに住むことになった人々、住み始めた時期はそれぞれ異なりますが、このまちに住むすべての人々がこれからも輝かしい東海市の発展を望んでいます。

我々は当たり前のように幸せな生活を日々送っていますが、これも先人たちが築き上げてくれた礎があったからだ感謝しなければなりません。このまちを大きな発展に導いた先人たちの想いは、計り知れない努力と愛するまちを良くしたいという強い信念のもとに成り立っていると私は確信しています。我々青年会議所メンバーも地域の様々な課題に積極果敢に立ち向かい、先人たちが築き上げてきた想いを引き継ぎ、さらなる明るい社会の実現のために活動していかなくてはなりません。

## 強いまちの創造

このまちに住まう誰もが、安心してこのまちに住み続けていきたいと願うばかりです。しかしながら、異常気象による豪雨災害や南海トラフ地震の発生が懸念される中、東海市においても、より身近な防災に対する取り組みの重要性が高まっております。災害による被害を最小限に抑えるには、いかなる有事も想定し、防災の意識を高くもち続けなければなりません。近年では若年層の防災意識の低さが危惧されています。東海青年会議所では、地域住民や地域内の団体と連携し、幅広い世代の防災意識向上を促す必要があります。東海市内の各種団体や行政と協力することで、自助・共助・公助が連携しながら機能することが大切になるのではないのでしょうか。地域に根差す団体である我々が、安心、安全な強いまちをつくります。

## 人と人で成り立つ組織

近年会員数の減少が顕著に現れております。会員数の減少は組織運営に大きな影響を与え、地域にインパクトを与える事業実施も厳しい状況になってきます。会員拡大に注力することはもちろんのことですが、現役メンバーがJC活動に対して、ワクワクすることが少なくなっていることも問題ではないのでしょうか。何のためにJC

活動を行っているのか、この組織の魅力とは何か、メンバー一人ひとりが発信できるようにすれば、主体的な拡大活動が出来るようになります。また、人は人によって磨かれ、接する人によってその成長度合いは大きく変わります。青年会議所は、「人」によって成り立つ組織です。そしてその組織の魅力は中にいる「人」によって変わっていきます。40歳までという限られた時間の中でしか活動ができない青年会議所がさらに大きな運動を展開していくためにも地域で活躍する青年経済人を迎え入れ、常に人の流れを作り、組織を活性化させていかなければいけません。また私たちの活動を自己満足に終わらせないためにも一人でも多くの同志を迎え入れ、青年会議所運動を地域へ広く発信させていく必要があります。そのためにもメンバー一人ひとりが、新たな同志とともに切磋琢磨することで、個人の資質向上とともに組織としても魅力向上につながります。

## 地域における青少年育成

有史以来東海市は様々な地域とのかかわり、人的交流がありました。しかしながら、今日の発展は東海市だけでなし得たことでしょうか。様々な地域の支えがあったからこそ今日の東海市があるのではないのでしょうか。人間誰も一人ひとりの力では成し遂げられないことでも、周囲の支えがあるからこそ成し遂げることが出来ます。東海市の未来を担う子どもたちには、他者とのかかわりの中で、互いを思いやる心を養い、相手に対して感謝することの大切さを学び、日常生活で実践していくことが重要ではないのでしょうか。また、感謝の心を持つことで、個人の幸福感や人間関係の質を向上させ、社会に対する貢献意欲を高めることが出来ます。そこで、ただ学ぶだけではなく、実体験をすることにより、子どもたちの未来への糧となるような事業の構築を行って参ります。

## 徹底した組織運営

私たちの活動を円滑に進めるためにも、基盤となる組織運営、財務管理を徹底したルールのもと、厳格に行っていかなければなりません。また、最高意思決定機関である総会をはじめ、毎月行われる理事会を各委員会が自分ごとと捉え、積極的な参加をすることで、事業一つひとつに新しい価値を見出し、LOM 全体で作り上げる事業へとつながって参ります。また、会員よりいただく会費で成り立つ事業だからこそ、限られた予算の中で費用対効果を常に考え、東海青年会議所としてより魅力的な事業へと形にしていく必要があります。私たちの活動は、厳格な組織運営という土台の上に成り立っていることを忘れてはいけません。そして、個で成り立つ組織をまとめ、メンバー間の連携を図り、組織力を向上させることで、組織としての

価値を高めていかなければいけません。

## むすびに

私は東海青年会議所に入会以来、多くの先輩方や仲間との出会いがあり、共に切磋琢磨し、様々な経験をすることで成長する機会をいただきました。青年会議所運動を通して、個々の成長だけでなく、まちの未来を語り、「明るい豊かな社会の実現」という設立以来変わらない志を私たちの心の中に根付かせ、託されてきたのではないかと感じます。青年会議所だからこそ出来る事業を通して、仲間たちと1年間ワクワクした気持ちで誠心誠意活動して参ります。